

なごみま専科



facebook / アマガロ

検索: 趣味の呉服ゆうき



り きゅう どう か

利休道歌

茶道を習われている方はよくご存知の利休道歌。利休百首とも言われますが、その中に「規矩(きく)作法守り尽くして破るとも離るとも本(もと)を忘るな」という一文があります。規則、基本は守らなければならない。その上で応用があり、独自性、独創性が生まれる。基本なくして、応用はなく、また規則から離れたとしても本を忘れてはならない。歌舞伎俳優の故中村勘三郎氏が「型があるから型破り。型がなければ形無し」という言葉を信条とされていたというお話は有名です。若かりし日の勘三郎がアングラ演劇に感銘を受け、「自分もこのような歌舞伎をやりたい」と父親の先代勘三郎に直訴したところ「百年早い。そんなことを考えている暇があったら百回練習しろ」と叱責されたそうです。その頃ラジオの電

話相談番組で、無着成恭という先生が子供から「型破りと形無しの違いは」と質問を受け「そりゃあんだ、型がある人間が型を破ると「型破り」、型がない人間が型を破ったら「形無し」ですよ」と答えられたのを聞き、「そういうことか」と気付かれたのだとか。芸事も、基本がしっかりと身につけていないと、自分なりのオリジナリティは出せない。先日七月大歌伎を観劇する機会をいただき、何故か利休道歌や勘三郎氏のこんな逸話を思い出しました。きもの世界も基本がいくつかありますが、それを知っていただくことで、自分にしかできないお洒落を一層楽しんでいただけることと思います。



夏の彩り2016

6月18日・19日。夏の彩り2016。今年もたくさんの方に参加していただきました。



みなさん浴衣姿がとてもお似合いで、プロのモデルさんのような写真がたくさん撮影できました。下の写真は「スタジオコロン」様撮影のワンショット。さすがにラマンを前に最初は緊張気味のお客様も



自然な笑顔に。一生の記念に残る撮り会となりました。エステティシャン「Pure」様による無料マッサージ体験も大変ご好評をいただきました。

夏祭りは浴衣で

これから夏本番。但馬でも、たくさん夏祭り、花火大会が行われます。8月1日、2日は柳祭り。ゆうきでは、



三代目奮闘記

本を読むのが苦手な三代目。常日頃「私は体で覚えるタイプ」と自慢？するので、まずは友禅を勉強するため京都へ。京友禅はできあがるまでに15～20の工程を要する。頭で分かっているにも実際に職人の仕事を目の当たりにし、ただただ感動するばかり。下絵、糊置、挿友禅、地染め、金彩。ごく一部の仕事しか拝見することができませんでしたが、全てそれぞれに担当の職人が違い、そのほとんどの作業はご自宅の一室で行われていることにも驚き。次は、「私だけのオリジナルきものをプロデュースする」と意気込む三代目なのでした。

女将のつぶやき

汗に悩まされる夏。夏着物を御召しになつていただく方には、汗の手当をお忘れ無く。見た目には汚れていないからと、陰干しだけでタンスにしまうと翌年にはくつき

ワンコイン(500円)

で浴衣の着付け
をさせていただきます
す。

事前にお電話いただ
くか、ご来店の上、お申し付けくださ
い。もちろん、柳祭り以外の夏祭りに
お出かけの際でも事前にお申し込み
いただければ、同様の金額で着付け
をさせていただきます。この季節にし
か着られない浴衣のお洒落を大いに
楽しんでください。



り汗染みが。必ず片付ける前にはお手入
れに出してください。

夏のきものにオススメのア
イテム「本麻足袋」。ゆう
きの本麻足袋は、表地、
裏地共に本麻を使用して
いるため涼しさが断然違う
とお客様にもご好評をい
ただいています。「夏にき
ものは暑い」と思われがち
ですが、まずは足元から
涼感を追求してみてください。

